

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	安全・安心な生活環境の整備を図る下水道事業の推進（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	伊予市,西予市,宇和島市,八幡浜市,大洲市													
計画の目標	本県においては、下水道施設の老朽化対策や大規模地震への地震対策に加えて近年のゲリラ豪雨を踏まえた浸水対策も必要性が高まっている。 このような中で、適切に雨水を排除し、県民の人命、財産を守るため、重点計画として雨水管渠やポンプ場の整備、既存施設の長寿命化を行い、安全・安心な生活環境の整備を実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		1,410	A	1,410	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	新たに雨水整備が必要な排水区の整備率を56%から63%に向上			
	西予市（安土及び日吉崎排水区）、宇和島市（城南排水区）及び八幡浜市（喜木川第2排水区）の整備率 4排水区の雨水対策事業実施面積 / 4排水区の全体計画面積	56%	57%	63%
2	老朽化対策が必要な雨水ポンプ場の実施率を79%から100%に向上			
	伊予市の雨水ポンプ場の老朽化対策実施率 伊予市の雨水ポンプ場での実施済み老朽化対策事業費 / 伊予市の雨水ポンプ場で必要な老朽化対策総事業費	79%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・愛媛県地域強靱化計画に基づき実施される要素事業 A07-001～013												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	伊予市	直接	伊予市	ポンプ 場	改築	大谷雨水ポンプ場（長寿 命化）	ポンプ設備等	伊予市						15		策定済
		下水道長寿命化計画																	
	A07-002	下水道	一般	伊予市	直接	伊予市	ポンプ 場	改築	安広雨水ポンプ場（長寿 命化）	ポンプ設備等	伊予市						124		策定済
		下水道長寿命化計画																	
	A07-003	下水道	一般	西予市	直接	西予市	管渠（ 雨水）	新設	雨水渠（日吉崎排水区、 安土排水区）	雨水渠整備、調査設計等	西予市						731		-
	A07-004	下水道	一般	西予市	直接	西予市	ポンプ 場	新設	日吉崎雨水ポンプ場（浸 水対策）	日吉崎雨水ポンプ場整備、調 査設計等	西予市						60		-
	A07-005	下水道	一般	宇和島市	直接	宇和島市	管渠（ 雨水）	改築	雨水渠（城南排水区）	雨水渠整備、調査設計等	宇和島市						12		-
	A07-006	下水道	一般	宇和島市	直接	宇和島市	ポンプ 場	新設	城南雨水排水ポンプ場（ 浸水対策）	雨水ポンプ場整備、調査設計 等	宇和島市						119	1.1	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	八幡浜市	直接	八幡浜市	管渠（ 雨水）	新設	雨水渠（喜木川第2排水区 ）	雨水渠整備、調査設計等	八幡浜市						14	1.1	-
	A07-008	下水道	一般	八幡浜市	直接	八幡浜市	ポンプ 場	新設	神越ポンプ場（浸水対策 ）	神越ポンプ場整備、調査設計 、用地等	八幡浜市						135	1.1	-
	A07-009	下水道	一般	宇和島市	直接	宇和島市	ポンプ 場	新設	大浦雨水排水ポンプ場（ 浸水対策）	雨水ポンプ場整備、調査設計 等	宇和島市						86	1.1	-
	A07-010	下水道	一般	宇和島市	直接	宇和島市	管渠（ 雨水）	新設	雨水渠（新田排水区）	雨水渠整備、調査設計等	宇和島市						21		-
	A07-011	下水道	一般	大洲市	直接	大洲市	管渠（ 雨水）	改築	肱川第3排水区（浸水対策 ）	雨水管渠整備基本設計、雨水 出水浸水想定区域図作成	大洲市						21		-
	A07-012	下水道	一般	宇和島市	直接	宇和島市	管渠（ 雨水）	新設	雨水渠（大浦排水区）	雨水渠整備、調査設計等	宇和島市						9		-
	A07-013	下水道	一般	宇和島市	直接	宇和島市	-	-	雨水管理総合計画	調査設計等	宇和島市						63		-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計						1,410			
											合計						1,410			

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 公共事業評価委員会	事後評価の実施時期 令和7年度
	公表の方法 県ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none">・下水道整備を推進したことにより、雨水対策事業実施面積が12ha増加し、県内の雨水対策の推進に寄与した。・老朽化した雨水ポンプ場の整備を推進したことにより、既存施設の長寿命化の推進に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none">・今回の整備計画において、5市が雨水管渠やポンプ場の整備を実施することで、計画的な雨水対策の推進に寄与した。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none">・近年のゲリラ豪雨を踏まえた浸水対策の必要性が高まっており、適切に雨水を排除し、県民の人命、財産を守るため、引き続き雨水管渠やポンプ場の整備に取り組んでいく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	63%	
	最 終 実績値	64%	
2			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	